



平成 30 年 2 月 20 日
伊勢市立大湊小学校
校長 後藤 安代

No.22

学校保健委員会開催

2月8日の午後7時から、「大湊小学校学校保健委員会」を開催しました。学校歯科医の杉原先生、学校薬剤師の山本先生、PTA 副会長の久住さんに来校していただき、本校職員4人とともに「大湊小の子どもたちの健康づくりの輪を広げること」を目標に委員会を進めました。歯科医や薬剤師の方からは、専門家の立場から、貴重な意見をたくさんいただきました。

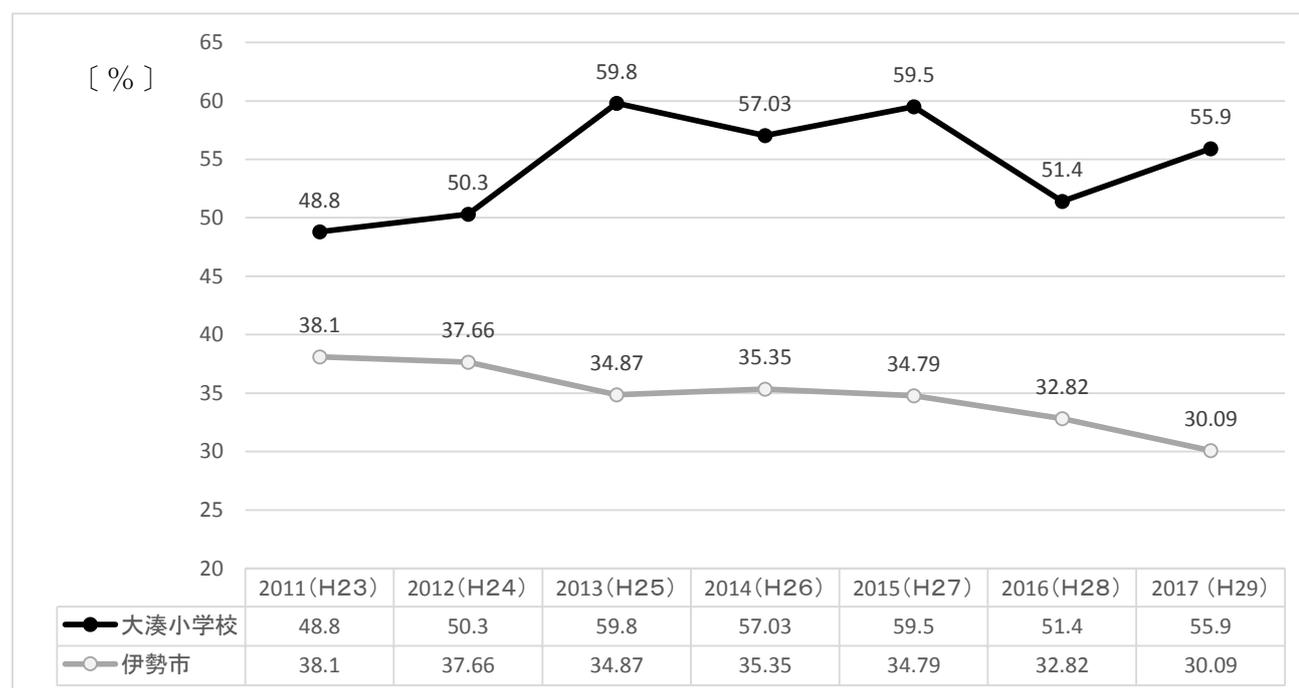
当日の話題の中心になったのは、大湊小の子どもたちの未処置歯（う歯）の保有者の割合が伊勢市や県、全国の平均と比べるととても高いので、地域をあげた対策が必要であるということでした。

<資料1. 歯科検診結果および受診報告提出者>

	1年 (16)	2年 (11)	3年 (14)	4年 (21)	5年 (9)	6年 (23)	全体 (94)
う歯なし人数	6	3	1	3	4	9	26
処置完了人数	0	0	4	5	1	6	16
未処置歯あり人数	10	8	9	13	4	8	52
受診報告提出人数	3	6	2	6	2	4	23

※受診報告書の数は12月22日現在の数字です。

<資料2. 学校全体の未処置歯保有者の割合の年度別推移>



☆学校歯科医の杉原先生から

- ・う歯を防ぐには、だらだら食いをやめて、時間を決めて食事やおやつをとる。
- ・食後の歯みがきの習慣を幼児の時から習慣づけることがとても大切で、保育園や幼稚園との連携も必要である。
- ・歯みがきは、小学生でも子どもだけでは、きちんとできていないので、必ず大人が点検をし、子どもがうまくできないときは強制的に保護者が磨くとよい。
- ・乳歯でも未処置で放っておくと永久歯にも大きな影響があるので、保護者の責任で歯科医へ連れていき、治療を受けさせてほしい。

学校保健委員会において、専門家と保護者、学校職員が一緒になって、子どもたちの健康について話し合いができたことは大きな成果でした。ご家庭でも、杉原先生からいただいた助言を活かして、未処置歯の治療に早急に歯科医へ連れていってください。併せて家庭で歯みがきの習慣が定着するような取り組みもお願いします。保護者の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

小学校生活を伝えました～2年生・大湊保育園訪問～

2月13日(火)に、2年生11名が大湊保育園を訪問し、『小学校生活の一日の様子』を伝える会を開催しました。朝の会のやり方や国語や算数の勉強の様子を見てもらいました。最後には保育園児も一緒に、国語や算数の勉強をしました。「㊦のつく言葉を見つける」場面では、2年生よりも早く見つけることができた園児もいて、どの子も集中して取り組むことができました。

年長組の皆さん。大湊小学校へ入学したら今日教えてもらったことを思い出してがんばりましょう。



松の植樹～6年生・鷺が浜で～

2月19日の午前、6年生は鷺が浜で、大湊町振興会の皆さんに教えていただきながら松の植樹をしました。あらかじめ、振興会の皆さんが松を植える穴をほってくれてありましたので、とてもスムーズに作業ができました。ご尽力いただいた振興会の皆さんに感謝いたします。



松も子どもたちもたくましく育ってほしいです。

